



北海道新幹線ジオラマ

町内で新幹線工事を行う会社から、模型の新幹線が走るジオラマが寄贈され、役場庁舎ロビーに設置されました。

本物そっくりの模型に、子ども達は大喜びで見入っていました。

第2回定例会のあらまし 2

町政を問う！2人の議員が一般質問 ... 3

委員会活動 11

議会のうごき 12



令和7年

第2回

定例会

補正予算

- 令和7年度一般会計補正予算(第3号)
- 令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度土地画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- 令和7年度ガス事業会計補正予算(第1号)
- 令和7年度公共下水道

条例

- 長万部町土地画整理事業特別会計条例
- 長万部都市計画事業長万部駅東口土地画整理事業施行条例
- 長万部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正条例
- 職員の育児休業等に関する条例の一部改正条例
- 特別職の職員で非常勤

事業会計補正予算(第1号)

令和7年第2回定例会は、6月17日から20日までの4日間の会期で開かれました。

【6月17日】

木幡町長から定例会開会にあたり挨拶が行われた後、条例の一部改正や補正予算等を審議しました。

【6月20日】

一般質問に2人の議員が登壇し、町政に対しての所見を伺いました。

慎重に審議した結果、本定例会に提案された議案すべてを原案のとおり可決し、閉会しました。

その他

- 工事請負契約の締結
- 財産の取得
- 議員の派遣承認
- 所管事務調査及び閉会中の継続調査
- 町長等の給与に関する条例の一部改正条例
- 部改正条例
- ものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正条例

※詳しい議案の内容は7月号町広報に掲載されております。



議会の会議録はホームページでご覧になれます

長万部町ホームページトップ → 町議会 → 会議録 からお入りください。

長万部町役場ホームページ

<http://www.town.oshamambe.lg.jp>

町政を問う

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関（町長・教育長など）に疑問点について、所見を伺うことです。



高橋 克英 議員

下水道管等の維持管理について 4



高森 功治 議員

JR二股駅廃止後の対応について 5

コンパクトシティ化の推進について 6～7

— 高橋 克英 議員 —

下水道管等の維持管理について

(町長) 耐震化実施を目標に
施設、管路の更新を実施する

高橋 今年1月に埼玉
県八潮市で、下水道管の
破損による道路の陥没が
あり、犠牲者が出るなど
重大な事故が発生した。
いっどこで起こるかわか
らない道路の陥没の原因
のひとつには、道路下埋
設物の老朽化等があると思
われる。

そこで本町では、町民
の生命と財産を守るとの
観点から、下水道管の老
朽化対策や道路陥没等の
事故を防ぐための点検や
補修の実施状況はどのよ
うになっているのか。

また、水道水について、
災害が発生した時に備え、
重要給水施設への給水を
確保するため等、水道施
設の耐震化等についても
あわせて伺う。

町長 下水道管の老朽
化対策について、町内の
汚水管路は、主に昭和60
年度から布設されて、古
いもので布設後40年が経
過している。一般的に耐

用年数が布設後50年とさ
れており、リスク評価を
基に優先順位を設定し、
計画的に改築更新をして
いく。

点検や補修の実施状況
については、令和2年度
からカメラを汚水管路内
に入れて、汚水管路カメ
ラ調査業務を委託し、予
防保全のため、今後も継
続して実施する予定であ
る。また、令和7年度か
らは汚水管路維持管理業
務を委託し、下水道管路
マンホール内部及びその
周辺の点検調査を行って
いる。

水道施設の耐震化等は、
耐震化計画は策定済みで、
今後は耐震化診断を行い、
優先順位を設定後、計画
的かつ効率的に施設、管
路の更新を実施していく。

高橋 汚水管路カメラ
調査業務委託を実施して、
損傷等は確認されたか。

水道ガス課長 損傷等
は確認されていない。

高橋 污水管維持管理
業務委託の内容、実施箇
所、実施距離をお聞きし
たい。

水道ガス課長 委託内
容は、下水道管路マン
ホール内部及び周辺。実
施箇所と距離は処理区域
内の下水道管路41キロと、
マンホール1005か所
である。

高橋 この業務委託の
財源は、国費か単費か。

水道ガス課長 業務委
託の財源は単費である。

高橋 任意の耐震化計
画について時間も費用も
かかる中で、既に策定済
みとのこと、大変素晴ら
しいと思う。耐震化診断
は具体的にいつ実
施するのか、どの
地域から行うのか。

水道ガス課長
耐震化診断は、今
年度から長万部浄
水場、送水ポンプ
場及び1号配水池
から実施している。



マンホールの蓋

高橋 上下水道の機能
維持は、健康的な日常生
活を送るために必須なも
のである。
上下水道の機能と維持
について、能登半島の地
震などから活かせる教訓
課題をどう捉えているの
か。

町長 まず大事なものは
上下水道。長万部で経験
したのが南西沖地震。上
下水道管が損傷し、上下
水道の維持管理は、率先
して前向きにやらなけれ
ばならないことである。
それを踏まえ、今後も
災害に向けてしっかりと
対応していく。

— 高森 功治 議員 —

JR二股駅廃止後の対応について

(町長) 個々の事案を精査し、

具体的な対応を検討する

高森 先日、報道等によりJR函館線の二股駅について、一日あたりの平均利用者が1人を下回っているとして、JR北海道より存続が困難であると伝えられた。これを受けて、町では令和8年3月をめどに二股駅廃止の方向で進めると地域に説明があった。

今後について、例えばJRを利用して通院などを行っている方などに対し、町では具体的にどの様な支援をするのか。また、個別に事案調査し、どのように対応していくのか、町長の所信を伺う。

町長 JR二股駅については、昨年12月に町に對して、極端に利用の少

ない駅の見直しを進めている中、当駅が該当しており、存廃に係る具体的な内容協議の申し入れがJR北海道からあった。このことから、先月、双葉振興会館において「JR二股駅の存廃に関する説明会」を開催し、駅を存続させるためには、町が経費を負担し維持管理することが必要なことから、合わせて駅設備の老朽化など将来的な負担も見込まれることから、駅を存続させることは極めて困難であるということとを説明した。

質問にもあるように今後の支援策については、説明会の中でも要望があったところであり、現

在、双葉町内会の協力を仰ぎながら、当駅を利用して通院等をしている方を個別に調査をして、個々の事案を精査したうえで、具体的な対応を検討していく。

高森 双葉地区に今お住まいの方の人数をお聞きます。

まちづくり推進課長 住民基本台帳に基づく5月30日現在の双葉地区の人口の内訳は、29世帯で、男18、女20。計38名となっています。

高森 今現在の、双葉地区を通るバスの本数をお聞きます。

まちづくり推進課長 ニセコバスが路線バスとして運行している。現状

は平日11時台の往復の1本のみとなっている。

高森 仮に、町がこの二股駅を維持・管理していく場合の費用は、概算で計算しているのか。

町長 おおよそ250万円から300万円。そのような金額をJRから提示されている。

高森 1日、一人にも満たない乗降客で300万円かけるといふのは現実的な話ではないと思うが、通院をしている方もいるので、この方たちの対応をしていただきたい。

基本的には早朝に車で迎えに行つて、JRの長万部駅まで送つて行くという考え方になるのか。

町長 一番肝心なのは、朝8時7分の函館行きの特急に乗り

通院している方達だ。双葉町内会の会長を通じて、病院に通っている人が何人いて、何時で、車で行動しているのか、それともバスで行っているのか、それから列車で行っているのかなど、今確認してもらっている。その上で不便のないように、きちんとした対応を取るために、社協とも協議をしながら、有効な送迎をしていきたい。



廃止となる二股駅

— 高森 功治 議員 —

コンパクトシティ化の推進について

(町長) 立地適正化計画等を活用し、
コンパクトシティ化を推進する

高森 地域の人口が減っていく中で、持続可能な町を作っていくためには、一定の人口の集積が必要である。そのためには地区ごとに目標とする人口密度を設定し、公共施設や民間施設を誘導していくことが必要と考える。

現状をどう評価し、総合戦略の期間でどのようにコンパクトシティ化を進めようとしているのか、町長の所信を伺う。

町長 はじめに、「現状の評価」についてであるが、わが町は人口減少と高齢化が進行し、集落の分散や公共交通網の整備が課題となっている。そのため中心市街地への移住、駅前周辺整備による市街地の活性化、防災安全性の強化など、コンパクトシティ化による持続可能なまちづくりが必要と認識している。

次に、「総合戦略の期間

でコンパクトシティ化をどう進めるか」であるが、令和3年9月に策定した「長万部町立地適正化計画」を活用したいと考えている。この計画は、都市の持続可能性を高め、安全で効率的なまちづくりを目指し、災害リスク低減と都市機能の集約により、コンパクトで防災安全性に優れた市街地を形成することを目的とし、計画期間は令和3年から令和22年の20年間で、「都市機能誘導区域」「居住誘導区域」を設定し、「誘導施設」を指定して区域内への施設や居住を誘導するものである。

この計画を基盤としつつ、さらに具体的な施策を展開するため、「第2期長万部町創生総合戦略」との連携を図る。同戦略は、人口減少や高齢化に対応し、地域資源を活用した持続可能なまちづくりを推進し、住民の生活

利便性を向上させることを目的とし、令和2年度から令和7年度の6年間で計画期間としている。

立地適正化計画とは、関連計画として連携する関係にあるため、総合戦略の各戦略や施策と協調し、区域内への施設や居住誘導を推進して、コンパクトシティ化を推進したいと考えているところである。

高森 3・11の東日本大震災から、日本の防災・減災の考え方は大きく変わったと思っている。そのような中で、長万部町の市街地は、半分以上が津波浸水区域である。防災上の観点からも、徐々にではあるが都市機能を高台に移していくという考え方になると思うが、町ではどのように考えているのか。

木幡 防災の観点が一番大事だと思っている。例えば本町だけがよけれ

ばいいのではなくて、静狩から国縫まで、防災の観点の政策を遂行していくことが肝心だと思っている。

ただ、町としてもコンパクトシティにするのは賛成だが、新幹線関連で本町の土地区画整理事業も抱えている。そのような中でどうやってコンパクトシティに持つて行くのか。

事業全体で考えるとライフラインなどの整備も考慮すると50〜60億円かかる。今土地区画整理事業や、駅前開発の事業を中心に実施している段階で、コンパクトシティの構想に持つていけるかと言われれば、財政的な観点から、かなり厳しいのではないかと。

高森 令和3年9月に策定した、長万部町立地適正化計画の中に、戦略的土地利用ゾーンがある。いわゆる苗畑地区である

が、そのあと令和5年12月の定例会において、字富野117番1の土地（苗畑）を約12万6000平方メートル取得した。令和3年9月の策定の時点では、ここは都市計画用途の区域や立地適正化計画の誘導地区には含まれていないが、今後この苗畑地区は、町としてはどのように考えているのか。

新幹線推進課長 当該

地区については、議員の指摘どおり、都市計画の用途区域には入っていない。また、立地適正化計画の誘導区域にも入っていない。当該土地については令和5年度に国から一部の払い下げを受けた都市計画マスタープランでは戦略的土地利用ゾーンとして、今後新幹線開業に向けた土地利用を検討していきたいが、現在、新幹線が2038年度以降、さらにまたそれより

遅れる可能性がある中なので、新幹線開業時期がはっきり定められた時点で必要に応じて都市計画や立地適正化計画などは、見直しが必要かどうかの検討もして、その時点で進めていくことになるかと思う。

高森

財政的にも厳しいのは理解するが、この

役場庁舎も含めて、消防、小学校、中学校などの施設は老朽化していくことは間違いない。そのときに、例えば、小学校と中学校をひとつの校舎にしようかどうか、そういうことは、その時代の人たちが考えればいいことだが、そのときに、建設場所はどこにするという議論を私はしてほしくない。その場所を決めてあげるのは今の時代の人たちが決めてあげるべきだと思う。例えば苗畑地区をそういう地域にするということは、立派な道路も1本

通さなければならない、また消防も今の場所ではないのかとなったときには、やはり高台に持つていかなければならないと思う。20年後30年後の人たちのために、土地だけでも確保しておいてほしいと思う。

町長

苗畑の土地は2

社に貸しているが、それ以外開発するつもりはない。長万部にとって苗畑地区が最適地だということも考えながら、将来に向けた町有地として残しておくということが大事だと思っている。



立地適正化計画

議会議員研修会

7月8日、札幌コンベンションセンターにおいて北海道町村議会議員研修会が開催され、「地方議会における議員の多彩化に向けてー地域社会の「鏡」としての議会を考えるー」と題して西南学院大学教授の勢一智子氏より、また、「人口減少社会を生き抜くために」と題して人口戦略会議副議長の増田寛也氏より講演を受けてきました。



議会の本会議を YouTubeで配信！



議場へ足を運ばなくても、自宅や外出先でも本会議を傍聴できるよう、インターネット（You Tube）にて中継を実施しています。
チャンネル登録をしていただくようお願いいたします。



PC、スマホ、タブレット等から
議会の映像がご覧いただけます

YouTubeで

長万部町議会



を検索してください

意見書を提出しました

意見書4件を原案どおり可決し、関係機関へ送付しました。

- ◇地方財政の充実・強化に関する意見書
- ◇ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書
- ◇北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の建設促進を求める意見書
- ◇安定的な地域医療の確保に向け公立病院等への財政支援を求める意見書

故 辻義雄議員 追悼演説

5月23日開催の第三回臨時会において、去る4月9日逝去された故 辻義雄 議員を悼み、高橋克英議員による追悼演説が行われました。



故 辻義雄 議員

お許しを得ましたので去る四月九日逝去されました、故辻義雄議員の急逝を悼み、謹んで哀悼の意を表します。

今日ここに、令和七年第三回長万部町議会臨時会開会にあたり、今一人、一番議席には、ありし日の容姿と聲咳に接することも出来ず、議員一同惜別の情を禁じ得ないところでございます。

顧みますと、あなたは

平成十一年に町議会議員に当選されて以来、七期の半ば二十六年の永きにわたり、町政の推進に傾注し、住民福祉の向上と産業の振興発展に尽くされました。

その間、議会運営委員会委員長、新幹線建設促進等に関する調査特別委員会委員長などの要職を歴任され、特に産業建設常任委員会委員長として、町の基幹産業である漁業振興の発展に、行政側と一体となり力を注いでおられました。そして、平成二十六年から令和五年までは、議会議長として、その重責につかれ常に冷静で公平な議事運営により、重要議件を適切に処理し、議会の権威を守り、権能を十分発揮しながら、住民の期待に応え

たのであります。

また、町監査委員として、公正で合理的かつ能率的な行政運営の確保のため、公正普遍の態度を保持して、監査業務を遂行されておられました。

これらのご功績は、本町発展の貢献者として、町民の心の中に永遠に消えることなく生き続けることと信じております。

本年二月には、とても明るく、笑顔を絶やさない奥様とお別れをした時のご心痛は、いかばかりかと想像すると胸が張り裂ける思いでありました。

平素から体のことは余り口にせずひたすら議員の仕事に没頭されていただけに、必ずや病気を克服されて、再び元気なお姿を見せていただけたものと、我々一同、ひそかに念じておりました。そうした願いもむなしく、幽明境を異にされました

ことは、まことに残念でありません。

私どもは、あなたの温厚で勤勉なお人柄を慕い、生前、町政に、町議会に残されたご功績とご指導を深く銘記し、さらに力を尽くして精進し、ご逝去のその日まで本町を愛し、本町の事を思い続けられた辻議員のお気持ちにお応えしたいと思ひます。

どうか在天より、発展する長万部町をいつまでも、いつまでも見守ってください。

心よりご冥福をお祈りし、追悼の言葉といたします。

令和七年五月二十三日

長万部町議会議員

高橋 克 英

● 議員の出席簿 ●

令和7年4月～令和7年6月

会 議 名	開催日	橋本	辻	大谷	北川	高森	長崎	高橋	村川	柏倉
第3回臨時会	5月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回定例会	6月17日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月20日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全 員 協 議 会	4月25日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月13日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務常任委員会	5月23日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月13日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業建設常任委員会	5月15日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 運 営 委 員 会	5月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月13日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月17日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月20日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
まちづくり・新幹線調査 特 別 委 員 会	5月19日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6月9日	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会	4月17日	×	○	—	—	○	—	—	○	—
	6月20日	○	○	—	—	○	—	—	○	—

○（出席） ×（欠席） —（出席対象外）

所管事務調査（委員会が受け持つ調査内容）

第3回定例会（9月）までの各常任委員会、議会運営委員会の所管事務等調査事項は、次のとおりです。

- | | | |
|-------------|---------------------------|----------|
| 《総務常任委員会》 | ・ 防災事業 | ・ 町税収納対策 |
| 《産業建設常任委員会》 | ・ 商工観光振興 | ・ 土木事業 |
| 《議会運営委員会》 | ・ 議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項 | |

産業建設常任委員会

5月15日

- ①土木事業（現地調査）
橋梁修繕工事について調査



- ②農業振興
公共牧場利用状況、道営草地整備事業について調査
- ③所管事務調査
第3回定例会までの所管事務調査を協議

議会広報編集特別委員会

4月17日

- ①議会だより第223号の編集

6月20日

- ①議会だより第224号の編集

まちづくり・新幹線 調査特別委員会

5月19日

- ①まちづくり・新幹線等に関する調査
北海道新幹線の早期開業に関する緊急要望について調査

6月9日

- ①まちづくり・新幹線等に関する調査
新幹線貨物構想及び土地区画整理事業について調査

委員会活動

総務常任委員会

5月23日

- ①給食センター運営状況
学校給食の公設公営方式から民設民営方式への移行について調査

6月13日

- ①社会教育（現地調査）
社会教育施設の現況等について調査



- ②所管事務調査
第3回定例会までの所管事務調査を協議

議会運営委員会

5月19日

- ①第3回臨時会の運営について協議

6月13日

- ①第2回定例会の会期及び日程、提出される議案などの取扱い、第3回定例会までの所管事務調査について協議

6月17日

- ①第2回定例会の運営について協議

6月20日

- ①第2回定例会の運営について協議

議会のうごき

4月

- 1日 辞令交付式 議長
9日 東京理科大長万部キャンパス入寮式 議長
23日 道南地区林活議員連盟総会（木古内町） 各議員
29日 NPO法人緑と樹を愛する会植樹祭 各議員

5月

- 9日 渡島町村議会議長会役員会（函館市） 議長
11日 北海道植樹祭（函館市） 各議員
16日 長万部商工会通常総会 議長
20日 長万部町戦没者慰霊祭 議長
22日 渡島総合開発期成会定期総会（函館市） 議長
23日 第3回臨時会 全議員
27日 全国議長副議長研修会（東京都） 副議長

30日 原水爆禁止国民平和実行委員会

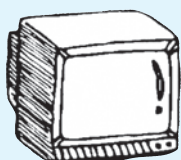
議長

6月

- 4日 奨学金運営委員会 正副議長
8日 渡島地方消防総合訓練大会（福島町） 議長
10日 北海道議長会定期大会（札幌市） 議長
渡島町村議会議長会連絡会議（札幌市） 議長
17日 第2回定例会 全議員
20日 第2回定例会 全議員
26日 渡島総合開発期成会札幌要望（札幌市） 議長
北海道新幹線建設促進関係自治体議長会総会（札幌市） 議長

議場のテレビ放映

役場1階ロビーで定例会、臨時会の模様を放映しています。



この広報紙は再生紙を使っています。

お願い

議長宛ての案内などの文書は、議会事務局へ送付ください。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は9月です

傍聴には特別な手続きの必要はありませんので、お気軽にどうぞ。



今年、昭和100年、戦後80年の年です。昭和最後の昭和64年生まれました。の方は今年で36歳となりました。

「昭和は遠くなりになり」という言葉がありますが、まさに実感する方も多いいのではないのでしょうか。

戦後80年とはなりましたが世界に目を向けますと各地で戦争や紛争が続いております。それにともなう物価高・世界情勢の不安定化など暗い話題が多い様に感じます。この80年目の節目の夏に「先の大戦」の惨禍に改めて目を向け世界の平和を祈らずにはいられません。

議会広報編集特別委員会

委員長 高森 功治
副委員長 辻 紀樹
委員 橋本 収
委員 村川 毅